



1. トマジーニはワイヤー内蔵にもこだわりがある。チューブはコロンバス・ネモ。ニヴァクローム系で粘りがある質感と定評がある。フレーム重量は約1,600g。2. フレームと同様のニヴァクローム系ベントフォーク。緩やかにカーブしたトラディショナルな形状。3. 現在では新鮮みがあるスチールバイクのリアエンド。上部に見えるビスはホイールの水平位置を調整するためのもの

Spec & Information

フレーム: コロンバス・ネモ
 フォーク: コロンバス・AIRニヴァクローム
 コンポーネント: カンパニョーロ・アテナ
 ハンドル: デダ・スベチアーレ
 ステム: デダ・クワトロ
 ホイール: TRADIZIONE
 重量: 8.7kg

価格: 320,250円 (フレームセット)
 アクションスポーツ
 TEL.048-258-7811
<http://www.actionsports.co.jp/>

HIGH END MODEL

TECNO

TOMMASINI

伝統を継承するイタリアンスチールバイク

コロンバスのスチールチューブ、ネモを用いた
 生粋のイタリアンハンドメイドバイク。古き良き時代が甦る。



クラシックカーの味わい。本質的な走り以外にも楽しむ要素があるジャンルだろう。マイルドな剛性感だが、入力に対して鈍いわけではない。ローギヤで回転でもトルクをかけても一樣に伝えてくれる。しかしながら発進加速は緩やかで、中間加速から高速域にかけての走りは良好である。バランスは秀逸で、フォークやフレーム各部における剛性不足や、ロスが生じるような挙動は見受けられない。これまでのノウハウは息づいているのだろう。ゆったりとスチールバイクの質感に浸りたい人や、昔ながらのチューブに愛着がある人に。

剛性云々を語るのがおこがましく感じるような伝統的なスチールバイク。恐れずというなら全体的にソフトな仕上がりのバイクである。

全体的にたわみが大きく、現在のカーボンバイクからすると、おっとりとした感覚になってしまう。フロントとリアのバランスはソフト指向で統一感がある。直進性が高めで、タイトコーナーはやや苦手。剛性感はソフトだが、上りはそこそここのペーシングなら快適に進む。

塗装の美しさやラグワークを見て楽しむのもいい。古き良きロードバイク。

